

ここでいう水平投影面積とは、敷地内で工作する擁壁の上から見た総面積（幅×延長）

工 作 物 概 要 書

※記 載 例

工作物及び 工事の種類	工 事 概 要				構 造 そ の 他					
		申請部分	申請以外の部分	合 計						
I 地上に設ける 工作物で仮設でないもの (イ) 新設 (ロ) 改設 (ハ) 増設 (ニ) 移設 (ホ) 色彩の変更	1 工作物の種類	擁 壁			7 構造 (イ) 木造 (ロ) 鉄骨造 (ハ) 石造 (ニ) ブロック造 (ホ) 鉄筋 コンクリート (ヘ) その他 []	8 色彩 の変更	(イ) 変更部分 (ロ) 変更部分の 面積 (ハ) 変更前の色彩 (ニ) 変更後の色彩 (ホ) 色彩の変更に 用いる材料			
	2 敷地面積	○○○.○○㎡		○○○.○○㎡						
	3 規模	水平投影面積 (改設前)	○○.○○㎡	㎡			○○.○○㎡			
		高さ (改設前)	○○.○m	m			○○.○m			
	4 その他 (改設前)	()		()						
	5 色 彩	○色		○色						
6 用 途	土留め		土留め				9 摘 要			
II 地下に設ける 工作物 (イ) 新設 (ロ) 改設 (ハ) 増設 (ニ) 移設	1 工作物の種類				5 構造 (イ) 鉄筋 コンクリート (ロ) その他 ()	6 摘 要				
	2 規模	水平投影面積	㎡	㎡			㎡			
		そ の 他 []								
	3 工作物の 土かぶり 最小高		m	m			m			
4 用 途										
III 仮設の工 作物 (イ) 新設 (ロ) 改設 (ハ) 増設 (ニ) 移設 (ホ) 色彩 の変更	1 工作物の種類				4 設置 期間	自 年 月 日 至 年 月 日				
	2 規模	水平投影面積	㎡	㎡		㎡	5 構造 (イ) 木造 (ロ) 鉄骨造 (ハ) その他 []	7 摘 要		
		高 さ	m	m	m					
	3 用 途	そ の 他 []				6 色彩の 変更	(イ) 変更部分() (ロ) 変更部分の面積 (㎡) (ハ) 変更前の色彩 () (ニ) 変更後の色彩 () (ホ) 色彩の変更に 用いる材料 ()			

見えがかりの高さを記入

備 考

1. 工作物の設計書および添付図面における「明示すべき事項」において「工作物」とは建築物以外の工作物をいう。
2. 「工作物の種別と工事の種類」欄については、該当番号および符号に○印をつけること。
3. 「工事の概要」欄については、空欄には事項または数字を記入すること。事項が列記してあるものについては、該当事項のすべてに○印をつけ、「その他」事項がある場合にはかっこ内に事項を具体的に記入すること。
4. Iの2の「敷地面積」は、建築物の敷地内の行為の場合は建築物敷地の面積を記入すること。なお建築物の敷地外の場合で、敷地面積が算定されがたい場合は記入しなくてもよい。
5. Iの3、IIの2、IIIの2の「水平投影面積」はすべての工作物について記入すること。なお工作物が2つ以上になるときは、個々の面積と合計面積を記入すること。
6. Iの3、IIの2、IIIの2の「規模」の欄中「その他」欄には長さ、幅員、面積、容積等を記入すること。